

アナログ モデム ネットワーク モジュール (NM-8AM/NM-16AM) について

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[概要](#)

[機能](#)

[プラットフォームのサポート](#)

[ファームウェアのアップグレード](#)

[設定](#)

[回線番号](#)

[国別の設定](#)

[日本語版の確認](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco NM-8AM および NM-16AM のアナログ モデム ネットワーク モジュールの概要を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- NM-8AM - 8 つのアナログモデムが付いているネットワークモジュール
- NM-16AM - 16 のアナログモデムが付いているネットワークモジュール
- NM-8AM-J - 日本およびシンガポールのための 8 つのアナログモデムが付いているネットワークモジュール
- NM-16AM-J - 日本およびシンガポールのための 16 のアナログモデムが付いているネットワークモジュール

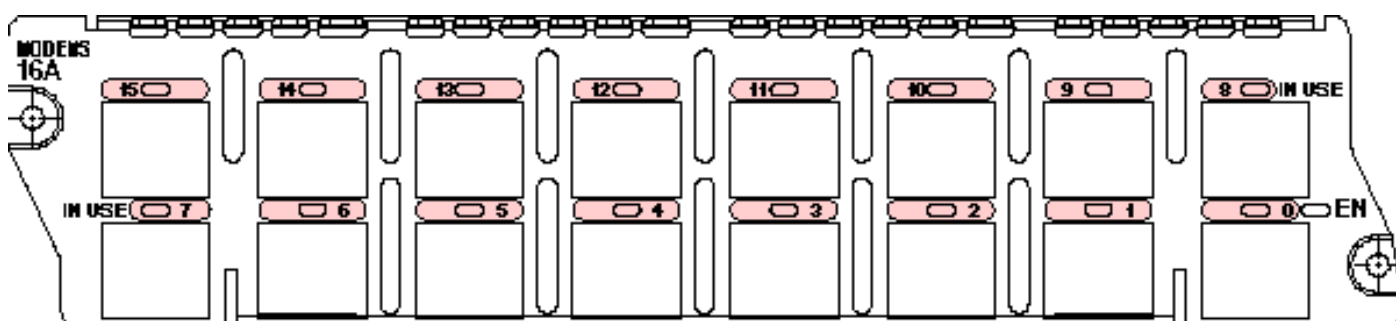
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

概要

NM-8AM および NM-16AM アナログモデムネットワークモジュールは V.34 8 つか 16 の内部アナログモデムを提供します。これらの Microcom モデム サポートは 33.6 キロビット/秒に高速化します。各ポートは電話回線網に接続されるべき RJ-11 ジャッキおよび必要個々の RJ-11 ケーブルです。



機能

- Microcom モデムを使用します。
- 速度を 33.6 キロビット/秒まで (V.34bis) サポートします。ファームウェアのバージョン 1.2.8 が付いている Cisco IOS® バージョン 12.1(5)T の二線式[専用回線](#)初めをサポートします。
- Cisco ダイアルアウト クライアントを利用する外部へのファックス送信をサポートします。
- すべてのコネクタは RJ-11 です。これらのモジュールは 8 つか 16 のピンク RJ-11 ケーブルと出荷します (8 つのピンク ケーブルのバンドルは CAB-NM-ANALOGMOD として利用できます)。
- 56 キロビット/秒 (V.90) をサポートしません。これは V.90 テクノロジーの限界であり、ハードウェアの問題ではありません。詳細については、[汎用モデムおよび NAS 回線の品質の概要](#)を参照してください。
- [Fast Step](#) ソフトウェアはに 2610 だけ initial 設定 on Cisco 使用することができます。
- 発信者ID サポート無し。

プラットフォームのサポート

モジュール	2600	2600XM	3620	3631	3640	36601	2691、3725、374
-------	------	--------	------	------	------	-------	---------------

<p>は詳報のためにクリックします</p>						<p>5</p>
<p>NM - 8A M</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)</p>	<p>12.1(1 4)、 12.2(1 2)、 12.2(8)T1、 12.2(1 1)YT 、 12.3(1)、 12.3(2)T</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)</p>	<p>11.3(4)T 1、 12.0(1)、 12.0(1)T サ ホ、 ト 12.1(1)、 12.1(1)T 対、 象 12.2(1)、 12.2(2)T 、 12.3(1)、 12.3(2)T</p>	<p>12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.2(1 1)YT、 12.3(1) 、 12.3(2) T</p>	<p>12. 2(1 3)T 、 12. 2(1 1)Y T、 12. 3(1)、 12. 3(2)T</p>
<p>NM - 16 AM</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)</p>	<p>12.1(1 4)、 12.2(1 2)、 12.2(8)T1、 12.2(1 1)YT 、 12.3(1)、 12.3(2)T</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)</p>	<p>11.3(4)T 1、 12.0(1)、 12.0(1)T サ ホ、 ト 12.1(1)、 12.1(1)T 対、 象 12.2(1)、 12.2(2)T 、 12.3(1)、 12.3(2)T</p>	<p>12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.2(1 1)YT、 12.3(1) 、 12.3(2) T</p>	<p>12. 2(1 3)T 、 12. 2(1 1)Y T、 12. 3(1)、 12. 3(2)T</p>
<p>NM - 8A M-J</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、</p>	<p>12.1(1 4)、 12.2(1 2)、 12.2(8)T1、 12.2(1 1)YT</p>	<p>11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、</p>	<p>11.3(4)T 1、 12.0(1)、 12.0(1)T サ ホ、 ト 12.1(1)、 12.1(1)T 対、 象 外、</p>	<p>12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、</p>	<p>12. 2(1 3)T 、 12. 2(1 1)Y T、 T、</p>

	12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)	、 12.3(1))、 12.3(2))T	12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.3(1)		12.2(1)、 12.2(2)T 、 12.3(1)、 12.3(2)T	12.2(1 1)YT、 12.3(1) 、 12.3(2) T	12. 3(1)、 12. 3(2)T
NM - 16 AM -J	11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(1) 1)YT T、 12.2(1)	12.1(1 4)、 12.2(1 2)、 12.2(8)T1、 12.2(1 1)YT 、 12.3(1)、 12.3(2)T	11.3(4) T1、 12.0(1) 、 12.0(1) T、 12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(1) 1)YT T、 12.2(1)	サ ポ ー ト 対 象 外	11.3(4)T 1、 12.0(1)、 12.0(1)T 12.1(1)、 12.1(1)T 12.2(1)、 12.2(2)T 12.3(1)、 12.3(2)T	12.1(1) 、 12.1(1) T、 12.2(1) 、 12.2(2) T、 12.2(1 1)YT、 12.3(1) 、 12.3(2) T	12. 2(1 3)T 、 12. 2(1 1)Y T、 12. 3(1)、 12. 3(2)T

注: ヨーロッパ (TBR21) サポートは Cisco IOSバージョン 11.3(5)T か 12.0(1)T を必要とします。

注: オンライン挿入および取り外し (ホット スワップ) は Cisco IOSバージョン 12.1(1)T を必要とします。

ヨーロッパ (TBR21 認証) で必要としますモデムファームウェア 1.0.1 および Cisco IOSバージョン 11.3(5)T か 12.0(1)T を使用して下さい。 Cisco IOSソフトウェアに加えてモデムマイクロコードをロードして下さい。

ヨーロッパ諸国に関しては、configure modem country microcom europe (これは TBR21 オペレーションを選択します)。 国別コード「ヨーロッパ」は Cisco IOSバージョン 11.3(5)T か 12.0(1)T を必要とします。

ファームウェアのアップグレード

- [Cisco 2600 シリーズおよび Cisco 3600 シリーズ アナログモデムファームウェア アップグレード](#)
- [CCO からアナログモデムファームウェアをダウンロードして下さい](#)
- [現在の推奨されるポートウェアバージョン](#)

設定

NM-8AM および NM-16AM アナログモデムネットワークモジュールで、インターフェイスはインターフェイス `async <line number>` として当たります。

NM xAM モジュールを利用する設定 例に関しては[ダイヤルテクノロジー サポートページ](#)および

[アクセス製品サポートページ](#)を参照して下さい。

回線番号

Cisco IOSソフトウェアはスロット毎に 32 のライン番号を予約します。AUXポートは Cisco 2600 および Cisco 3620 のライン、および 129 Cisco 3640 のラインです 65。シャーシの行番号をチェックする `show line` コマンドを使用できます: $\text{ライン番号} = (\text{slot} * 32) + \text{unit} + 1$ 。

詳細は、『[Cisco 3600 シリーズ ルータにおける非同期回線の番号設定](#)』を参照してください。

国別の設定

グローバル 設定 コマンド `modem country microcom <country>` で国を設定して下さい。すべての TBR21 国のために国別コードとして「ヨーロッパ」を使用して下さい。

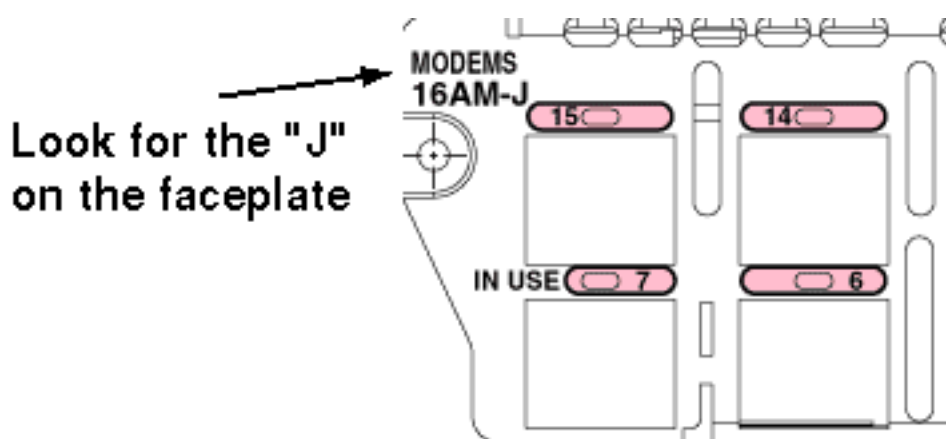
注: 国別コード「ヨーロッパ」は Cisco IOSバージョン 11.3(5)T か 12.0(1)T およびファームウェア 1.0.1 またはより高い必要とします。

さまざまな国のためのサポートに関する詳細については[アナログモデムファームウェアアップグレード設定に関する注記 Cisco 2600 シリーズおよび Cisco 3600 シリーズ](#)参照して下さい。

設定例については、[NM-8AM または NM-16AM アナログ モデム モジュールを使用するダイヤルアウトの設定](#)を参照してください。

日本語版の確認

Cisco IOSソフトウェアは標準アナログ モデムネットワークモジュールと日本語版の違いを認識しません。次の 2 つの方法のいずれかのネットワークモジュールを識別できます:



アナログを識別する `show diag` コマンドを `modem` ネットワークモジュールの部品番号を使用して下さい。部品番号の終わりに文字「J」は日本語版を表します。

関連情報

- [アナログモデムネットワークモジュールの接続](#)
- [CCO からアナログモデムファームウェアをダウンロードして下さい](#)
- [ルータ間の Async Multilink PPP](#)
- [Cisco 2600/3600 シリーズ アナログモデムのための専用回線サポート](#)

- [シスコ アクセス サーバと連携するためのクライアント モデムの設定](#)
- [アナログおよびデジタル モデム ネットワーク モジュールの OIR サポート \(英語 \)](#)
- [アクセス製品に関するサポートページ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)